

東朋会便り

年頭（就任）の  
年号

挨拶

福東C.E会の皆さん、あけましておめでとうございます。昨年十月新年度から久玉前理事長の後継として、理事長の大役を仰せつかりました高萩です。どうぞ宜しくお願い致します。

昨年は二口ナ福に始  
まつて、一年があつと  
いう間に過ぎ去り、行  
事の中止等で我慢を余  
儀なくされた一年であ  
りました。今年こそは、  
良い年にと初詣でお願  
い事をされたのではな  
いでしょうか？



## クラブハウスの 紅葉を背に

す。当時の私は相模場の電波事業部で生技術の仕事に携わついましたが、小高工長をされていた(故)アバイスの量産ライ(愛称ペガサス)を上げるので応援にて欲しいとのオファーがあり、半年程の短間でしたが、小高駅の旅館に逗留し、2UCCのバイクに跨り通勤しました。

升の中の蛙大海を知りとはまさに我がこなりで、初めて目にした水晶部品の量産形に圧倒され、世界を手にした生産管理のヒアな一面を体感しこでの経験が、宮崎場での2年半の施設業務に大いに役立つことを懐かしくして、楽しい思い出として、甦るのです。

これも地元福島の人達の温かく思いやりのある人柄に触れ、多くの出会いがあつたれば

こそと、改めて紙面をお借りしお礼申し上げます。

あの大震災から復興しつつある福島の現状をテレビのニュース等で見聞きしますが、明るく前向きに努力する姿は、今のコロナ禍で見えない敵と闘っている日本中の人達に勇気と希望を与えていた感じを感じるのであります。伝行事の相馬野馬追も縮小こそそれ中止することなく困難を乗り越え開催されたりのこと、郷土を愛する福島の人たちの気概を感じるのであります。

東朋会も法人化して早や十二年が経ちました。本会も例外なく高齢化の波が押し寄せていましたが、世界に類を見ない「人生百年時代」を迎え、東朋会が益々有益なコミュニティとなりますよう、ご協力をお願ひする次第です。

最後になりましたが、齋藤会長率いる福東OB会の今後の発展

と会友皆様のご健康を祈念申し上げ、年頭の挨拶と致します。ありがとうございました。

2021年度福東OB会総会について

2021年度（第8回） 総会は、前年からのコロナ感染拡大に伴い状況を見極め関係者で検討した結果、皆さんで集まつての総会を自粛することとしました。それに代えて、会員皆さんに「総会資料」を送付して検討、ご意見を頂き21年度の方針とさせて頂きました。

抜粋して総会資料の内容を報告いたします。

1. 2020年度活動報告

防止のため、集いの会、パークゴルフなど出来る活動のみ行いました。・会報「きびき」は計画通り発行できました。

2. 2020年度決算

・出来的活動に予算を使わせて頂き、予

算内の決算となり、監査無事終了しました。

3. 2021年度活動計画

・コロナ感染拡大の状況を見極めながら活動を進めることとします。・出来る感染対策を実施し、雑いの会、パークゴルフなど開催可能な行事を進めます。旅行や新年会ができる環境になることを期待していきます。

・東朋会総会への出席は自粛することにします。・会報「きびたき」は計画通りに進めます。

4. 2021年度予算

・必要経費は前年実績を参考に予算化しました。・行事関係費用は、出来る可能性がある活動を中心に予算化しました。また、コロナ感染状況により皆さんと対面で出来る行事を想定して予算といたします。

・コロナ新型変異株「オミクロン株」の感染が気がかりであり脅威も感じます。出来る感染対策を継続して活動を進めて行きますの

で皆さんのご協力を  
願い致します。  
ご意見・ご要望をお  
寄せください。  
(議案書はHPでも確  
認できます)